

人口と世帯		人口	33,868人	(13人増)
	男	17,290人	(10人増)	
	女	16,578人	(3人増)	
11月1日現在	世帯	13,118	(19世帯増)	
()は前月比	外国人登録数	676人		



ファッションショー

11月3日と4日、都立瑞穂農芸高校で瑞高祭が行われました。さまざまな展示やイベントがあり、多くの来場者でにぎわいました。体育館では、生活デザイン科の生徒たちが手作りの衣装を身にまとい、華やかなファッションショーが行われ、大盛況でした。

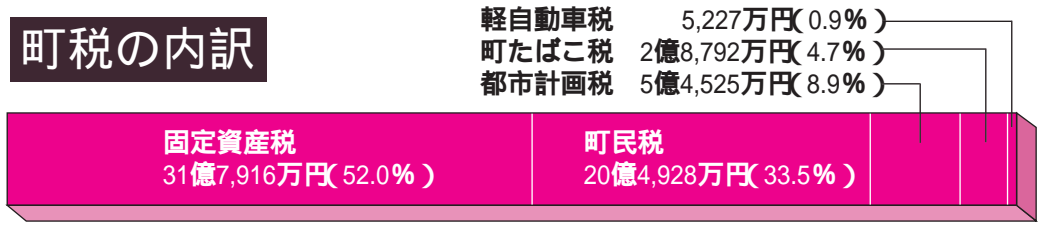
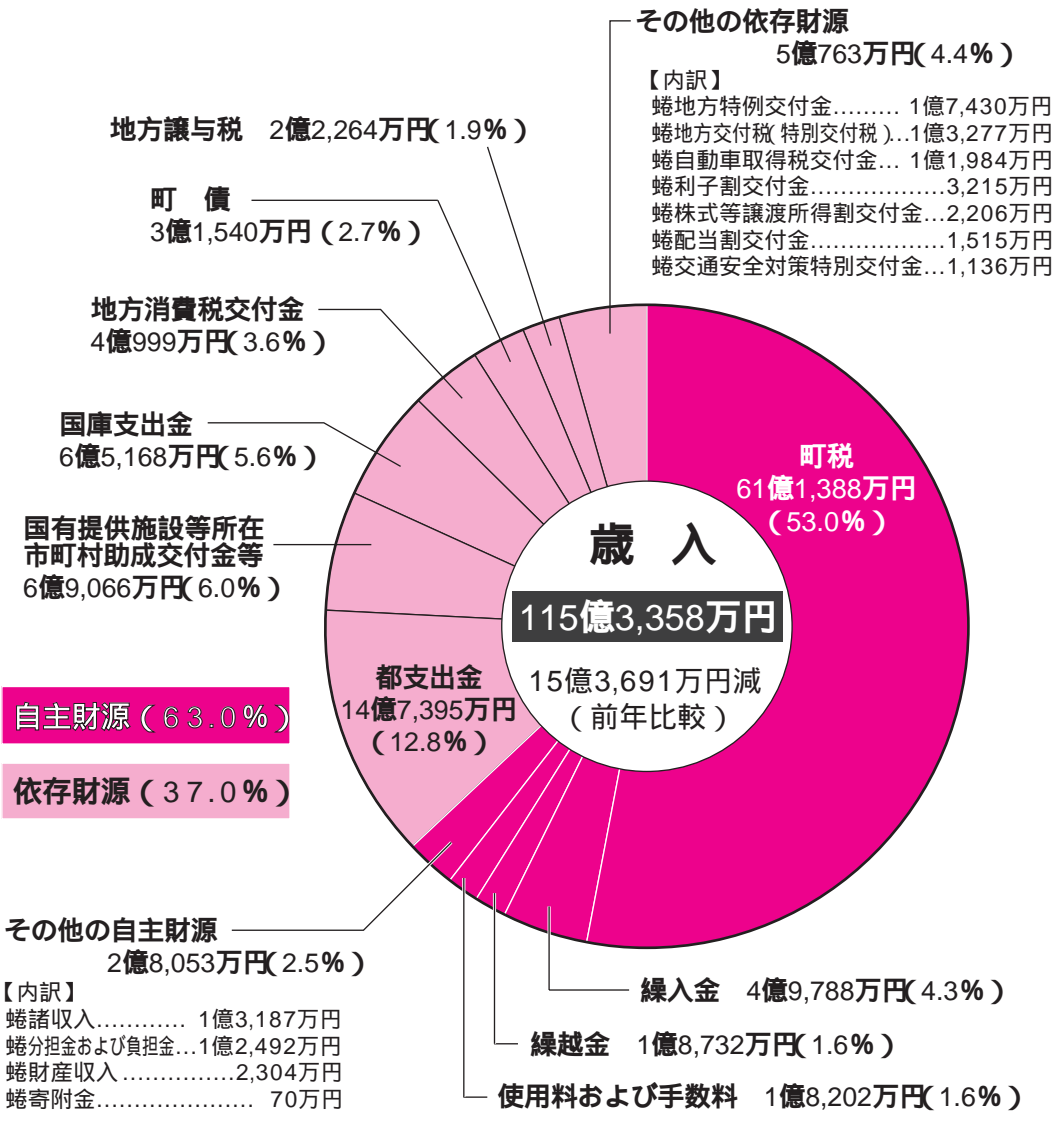
おもな内容

平成17年度 決算報告・平成18年度 財政執行状況	2～5	
町職員の給与などのお知らせ	6～7	
みずほ伝言板	各種募集 警視庁からのお知らせ 年末年始の窓口業務 ほか	8～10
福祉	平成19年度 保育園園児募集 平成19年度 学童保育クラブ入所申請書の受付 ほか	11～13
インフォメーション	六道山公園で初日の出を 人権週間 ごみの量が増加 ほか	16～20
教育委員会からのお知らせ	成人式のご案内 ほか	21～23

一般会計 入ったお金(歳入)

決算報告

一般会計の決算額は歳入総額115億3358万円
前年に比べ15億3691万円の減額(11.8%減)とな
りました。
歳出総額は113億2192万円の前年に比べて15億
6124万円の減額(12.1%減)となり、実質収支額
は、2億1166万円となりました。



都市計画税は、都市計画道路整備事業、下水道整備事業、土地区画整理事業に使いました。

平成17年度 決算について

歳入では、土地評価額の下
落により固定資産税が減額に
なりましたが、町民税の個人
所得割とたばこ税の増収によ
り、町税は前年に比べ微増に
なりました。国庫支出金では、
国庫補助対象事業が減ったた
め減額になりました。

また、駅舎・東西自由通路、
駅前自転車駐車場建設工事等
大型工事が終了したため、建
設に伴う町債や基金繰入金
を減額し、決算総額も前年度に
比べ減額になりました。

歳出では、行政改革を継続
し、人件費、物件費等の抑制
と節約を図り、予算の適正な
執行に努めました。主な普通
建設事業は、シルバークミ
ユニティセンター新築工事な
どです。新規事業としては、
子ども家庭支援センター、エ
コパークの運用の開始や、指
定管理者制度による施設の管
理運営などです。長期総合計
画後期基本計画や第三次行政
改革大綱の策定を行いました。

問合せ 企画財政課 557 7483

一般会計 使ったお金（歳出）

目的別

その他 5億6,782万円(5.2%)

【内訳】

- ▶ 諸支出金 ...2億7,848万円
- ▶ 議会費1億6,386万円
- ▶ 農林水産業費...7,431万円
- ▶ 商工費.....5,117万円

公債費
4億5,622万円(4.0%)

消防費
5億8,011万円(5.1%)

教育総務費に

- 羽村・瑞穂地区学校給食組合負担金、臨海学校事業費、修学旅行補助金 など

小学校・中学校費に

- 各小中学校のコンピュータ借上、教材消耗品・備品等の教育振興や施設維持管理、一小トイレ・瑞中トイレ改修等工事費 など

社会教育費に

- 社会教育・生涯学習・文化財保護事業費、図書館・ビューパーク・耕心館の管理運営費 など

保健体育費に

- スポーツ振興や各施設の維持管理および工事費 など

保健衛生費に

- 健康診査等委託、予防接種委託
- 福生病院組合負担金・補助金
- 瑞穂斎場組合負担金 など

清掃費に

- ごみ収集運搬等委託、資源物回収等委託
- リサイクルプラザ運営費
- 西多摩衛生組合分賦金 など

総務管理費に

- 町の財産の管理、基金積立、地区会館やスポーツ広場の維持管理費、広報みずほの発行
- 元狭山コミュニティセンター新築工事費
- 庁舎別棟改修等工事費(瑞穂ハローワーク事務所等) など

社会福祉費に

- 社会福祉協議会・心身障害者福祉センターあゆみへの助成金
- 心身障がい者への生活扶助
- 精神障害者共同作業所補助金
- 国民健康保険・介護保険・老人保健医療特別会計への繰出金
- 福祉会館管理運営費・高齢者福祉センター寿楽指定管理者委託料 など

児童福祉費に

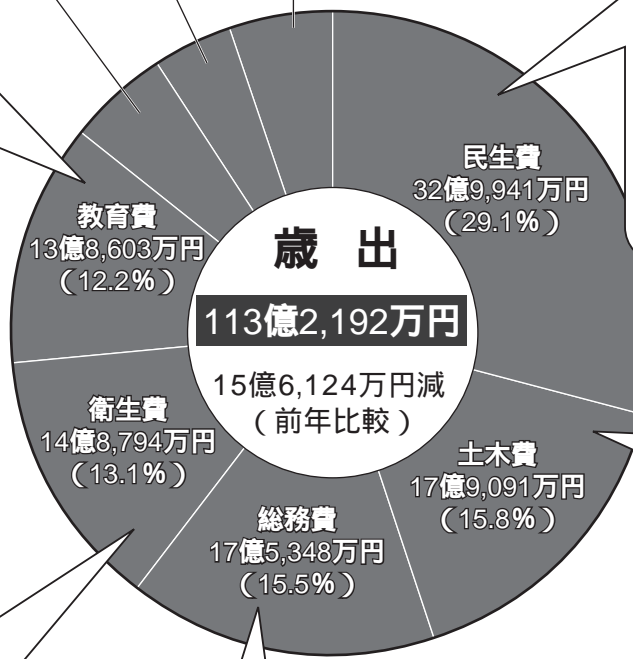
- 私立保育園運営委託料・補助金やむさしの保育園運営委託料
- 石畑保育園・児童館・子育て支援センター・学童保育クラブ等の管理運営費
- 児童手当の給付 など

道路橋りょう費に

- 町道34号線ほか14路線の舗装等工事費
- 道路維持管理費
- 交通安全施設設置工事費 など

都市計画費に

- 殿ヶ谷および駅西土地区画整理事業への助成金・繰出金や栗原土地区画整理事業調査委託料
- 都市計画道路3・4・26号線および3・5・24号線整備
- 下水道事業特別会計への繰出金 など



歳出
113億2,192万円

15億6,124万円減
(前年比較)

性質別

積立金 784万円(0.1%)
維持補修費 7,823万円(0.7%)
公債費 4億5,622万円(4.0%)

補助費	人件費	物件費	繰出金	扶助費	普通建設事業費
22億5,198万円 (19.9%)	20億8,064万円 (18.4%)	20億3,837万円 (18.0%)	18億2,272万円 (16.1%)	14億3,416万円 (12.6%)	11億5,176万円 (10.2%)



用語解説

【積立金】

年度間の財源の不均衡を調整するためや公共施設建設のための基金などへの積立金

【維持補修費】

公共施設を維持するために必要な補修などをするための経費

【公債費】

町の借金である町債に対する毎年度の元金の償還と、利子の支払いに要する経費

【普通建設事業費】

新築工事などの建設事業に要する経費

【扶助費】

社会保障制度の一環として、高齢者、児童、心身障がい者などを援助するための経費

【繰出金】

国民健康保険・介護保険・下水道事業会計などに対し、支出される経費

【物件費】

賃金、旅費、消耗品費、燃料費、光熱水費、委託料、備品購入費など

【人件費】

職員・特別職の給与や退職金、町議会議員や各委員会の委員に支給される報酬など

【補助費】

町民や団体などが行う事業に対する助成金や、西多摩衛生組合や福生病院組合などの一部事務組合への負担金など

平成17年度の一般会計決算 町民1人あたりでは



町に納められたお金（町税負担額）

18万円



町が使ったお金（支出額）

33万4千円

負担額は町税を、支出額は一般会計歳出総額を、平成18年3月31日現在の人口(33,899人)で割った金額です。

9万7,000円
総合福祉対策に



5万3,000円
道路・公園等の整備に



5万2,000円
地域振興・町有財産管理に



4万4,000円
健康管理や環境衛生に



4万1,000円
教育・文化事業に



1万7,000円
災害対策に



1万3,000円
借金の返済に



1万7,000円
その他



特別会計

会計別	予算現額	収入済額(収入率)	支出済額(執行率)
国民健康保険	29億6,381万円	29億7,320万円(100.3%)	29億3,455万円(99.0%)
駅西土地区画整理事業	8億6,571万円	8億6,571万円(100.0%)	8億2,894万円(95.8%)
下水道事業	10億9,873万円	10億9,688万円(99.8%)	10億7,795万円(98.1%)
老人保健医療	16億2,286万円	16億5,683万円(102.1%)	16億1,353万円(99.4%)
介護保険	12億7,743万円	12億6,601万円(99.1%)	12億2,727万円(96.1%)
殿ヶ谷財産区	1億8,627万円	1億8,633万円(100.0%)	1億8,439万円(99.0%)
石畑財産区	3億3,555万円	3億3,554万円(100.0%)	3億2,816万円(97.8%)
箱根ヶ崎財産区	2億3,769万円	2億3,769万円(100.0%)	2億3,529万円(99.0%)
長岡財産区	647万円	647万円(100.0%)	594万円(91.8%)

町の財産

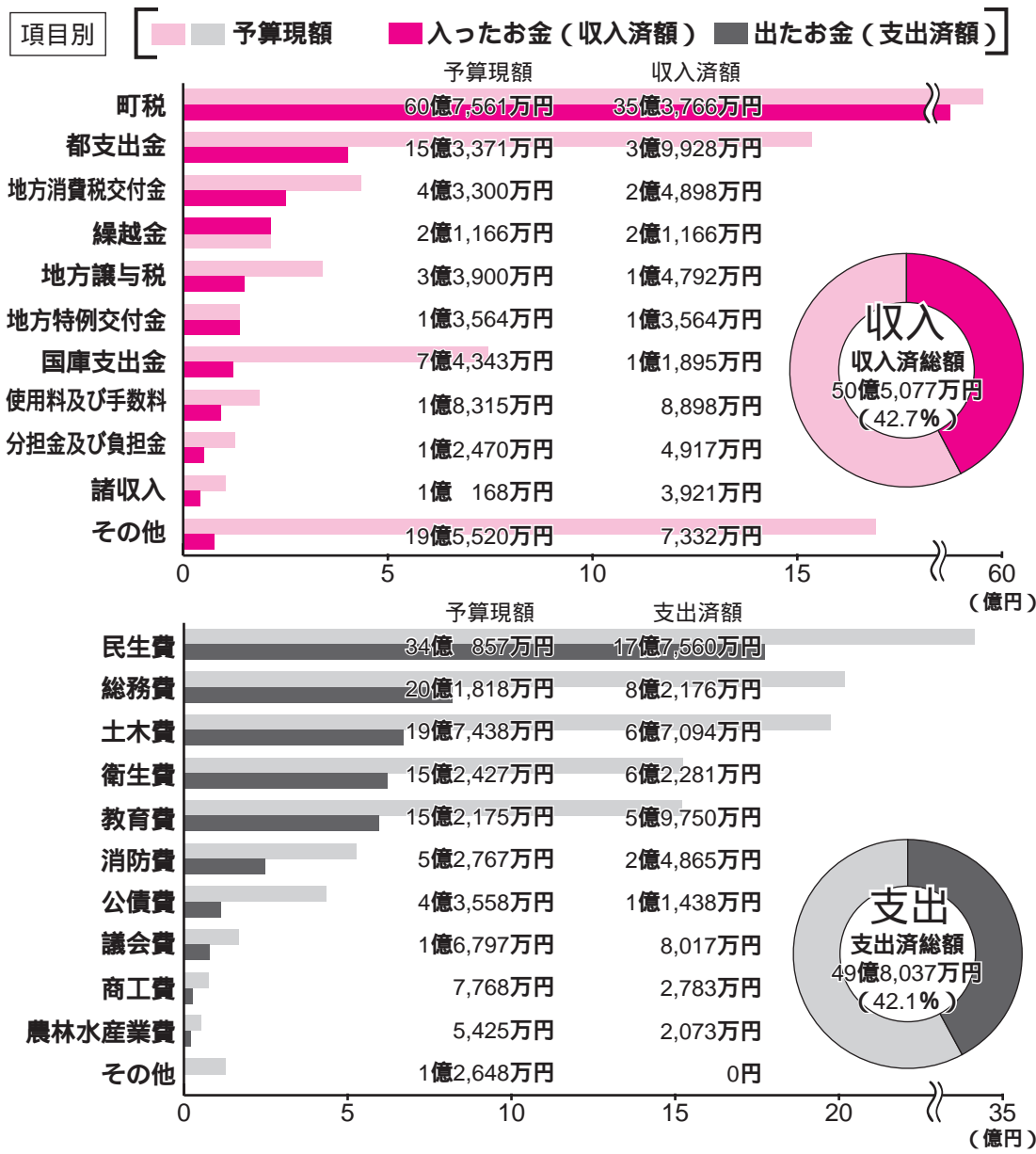
土地	45万5,534㎡	▶箱根ヶ崎財産区基金	2億3,196万円
建物	8万2,759㎡	▶殿ヶ谷財産区基金	1億8,181万円
基金総額	89億2,491万円	▶まちづくり振興基金	1億7,123万円
【内訳】		▶瑞穂斎場周辺整備基金	1億4,207万円
▶公共施設建設基金	44億2,412万円	▶緑の基金	1億27万円
▶財政調整基金	14億7,121万円	▶西部地区公共施設整備基金	5,582万円
▶総合体育施設建設基金	5億2,410万円	▶長岡財産区基金	582万円
▶減債基金	5億23万円	▶国民健康保険高額療養費貸付基金	300万円
▶土地開発基金	4億9,669万円	▶国民健康保険基金	180万円
▶社会福祉基金	3億4,600万円	▶介護給付費準備基金	96万円
▶石畑財産区基金	2億6,782万円		

町債の現在高

一般会計事業債	53億9,695万円	駅西土地区画整理事業債	2億4,200万円
下水道事業債	37億8,151万円	介護保険事業債	1,613万円

一般会計 118億3,678万円

平成18年度一般会計予算は、当初117億5,220万円
でスタートしました。これに2回の補正を行い、現在の
予算現額となっています。



平成18年度の 財政執行状況

(9月30日現在)

問合せ

企画財政課

TEL 557 7483

予算を使っているうちに、当初予算で見込まなかつた経費や事業の追加、削減等の変動が起こります。そこで、お金の使い方を6月・9月・12月・3月の議会にて修正(補正予算)します。その途中経過をお知らせします。

特別会計

()内は予算現額に対する割合

会計別	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	30億4,618万円	13億9,368万円(45.8%)	12億8,320万円(42.1%)
駅西土地区画 整理事業	7億2,291万円	2億4,677万円(34.1%)	2億887万円(28.9%)
下水道事業	12億1,847万円	3億8,515万円(31.6%)	3億2,432万円(26.6%)
老人保健医療	16億6,174万円	7億8,919万円(47.5%)	6億4,522万円(38.8%)
介護保険	13億1,953万円	6億5,147万円(49.4%)	5億1,807万円(39.3%)
殿ヶ谷財産区	655万円	194万円(29.6%)	14万円(2.2%)
石畑財産区	1,832万円	743万円(40.6%)	196万円(10.7%)
箱根ヶ崎財産区	842万円	346万円(41.1%)	31万円(3.7%)
長岡財産区	86万円	53万円(61.6%)	5万円(5.8%)

町の財産

土地	45万5,487㎡
建物	8万2,766㎡
基金総額	89億2,491万円

町債

一般会計事業債	52億8,448万円
下水道事業債	36億3,685万円
駅西土地区画整理事業債	2億4,200万円
介護保険事業債	1,613万円